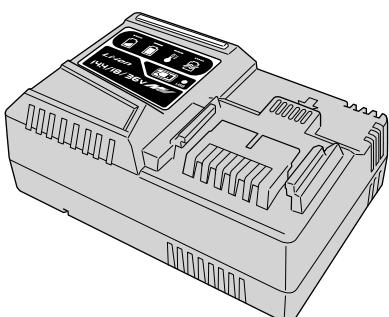


HIKOKI

取扱説明書

急速充電器 UC 18YSL3

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。



◆本充電器でご利用できる弊社蓄電池（別売）

リチウムイオン電池 14.4 V(BSL14xx シリーズ)、
18 V(BSL18xx シリーズ) およびマルチボルト
タイプ蓄電池がご利用いただけます。
それ以外の蓄電池は、ご利用いただけませんので
ご注意ください。

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用する
ことはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の
性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理
または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be
sold or used in any other country. Otherwise, product may not
perform as intended. No authorized service or warranty is
available outside of Japan.

用途

- リチウムイオン電池の充電
- USB 機器の充電

はじめに

充電器の安全上のご注意	1
USB 機器との接続時のご注意	3
各部の名称	4
仕様	4

使い方

蓄電池を充電する	5
USB 機器を充電する	7

その他

保守・点検	9
故障診断	10
ご修理のときは	裏表紙

△警告、△注意、注 の意味について

△警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**△注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

充電器の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてを良くお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△警告

① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の蓄電池を使用してください。

指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

② 正しく充電してください。

• この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。

異常に発熱し、火災の恐れがあります。

• 充電器の使用温度範囲外では、蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。

また、破裂や火災の恐れがあります。

• 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。破裂や火災の恐れがあります。

• 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電や火災の恐れがあります。

③ 蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。

釘袋などに入れるとき、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

⚠️警告

④ 感電に注意してください。

ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。

⑤ 作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。

- 充電器・蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。
感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
- 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。

⑥ 蓄電池を火の中に投入しないでください。

破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

⚠️注意

① 作業場は、いつもきれいに保ってください。

散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。

② 子供を近づけないでください。

- 作業者以外、充電器のコードに触れさせないでください。
けがの原因になります。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
けがの原因になります。
- 安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。

③ 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
事故の原因になります。
- 蓄電池を、温度が 50°C 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

④ 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って充電器を運んだり、コードを引いてコンセントから抜いたりしないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷する事がないように、充電する場所に注意してください。

感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。

⚠ 注意

⑤ 充電器は、注意深く手入れをしてください。

- 充電器を使用する前に、電源プラグやコードを点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- 充電器に延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。
感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。

⑥ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⑦ 充電器の修理は、専門店に依頼してください。

- サービスマン以外の人は、充電器・蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。
発火や誤作動など、けがの原因になります。
- 充電器や蓄電池の異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- この充電器は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。

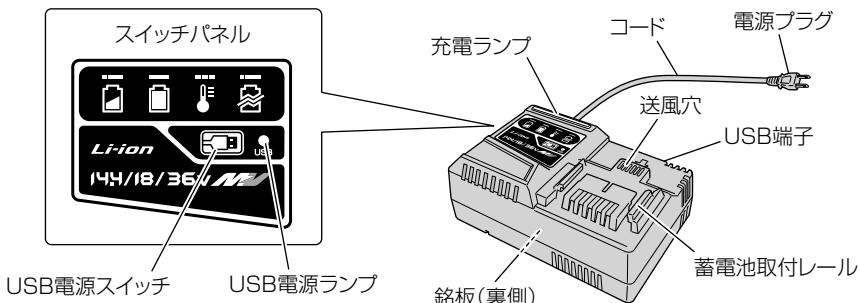
ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

USB 機器との接続時の注意

予期できない問題が生じた場合、接続した USB 機器の内部に保存されているデータが破損や消失する可能性があります。万一の場合に備えて、必ず事前にバックアップをしてください。

なお、USB 機器との接続において、USB 機器の内部に保存されているデータの破損または消失および接続機器の故障については、いかなる場合においても弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

各部の名称



仕様

形名	UC 18YSL3				
充電可能蓄電池	リチウムイオン電池 14.4 V (BSL 14xxシリーズ)、18 V (BSL 18xxシリーズ)、マルチボルトタイプ蓄電池				
入力電源	単相交流 50 / 60 Hz 共用		電圧 100 V		
充電電圧	14.4 V または 18 V		18 V		
充電電流	8.0 A	6.0 A	8.0 A		
充電時間 ^{※1} [気温 20℃時]	標準タイプ	薄型軽量タイプ	マルチボルトタイプ		
	BSL 1460 : 約 38 分	BSL 1430C : 約 30 分			
	BSL 1860 : 約 32 分	BSL 1830C : 約 25 分			
	BSL 1450	BSL 1425 : 約 25 分	BSL 36A18 : 約 32 分		
	BSL 1850 : 約 26 分	BSL 1825 : 約 20 分	BSL 36B18 : 約 52 分		
	BSL 1850C	BSL 1420 : 約 20 分	BSL 36C18 : 約 20 分		
	BSL 1440 : 約 26 分	BSL 1820 : 約 15 分			
	BSL 1840 : 約 20 分	BSL 1415 : 約 15 分			
	BSL 1430 : 約 20 分	BSL 1815 : 約 15 分			
USB端子	出力電圧	5 V			
	出力電流	2 A			
コード	2 心ビニールコード				
質量	0.6 kg				
使用温度範囲 ^{※2}	-10 ~ 40°C				
冷却	対応 (ファン付き)				
ブザー音	あり				

※1: 蓄電池の充電時間は、使用環境や蓄電池の状態により長くなることがあります。

※2: 周囲温度が 0°C 未満のときは、充電時間が長くなります。

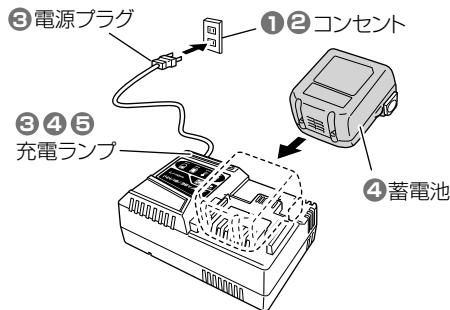
蓄電池を充電する

●リチウムイオン電池の充電

⚠警告

手順①、②については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

注 充電時間は使用環境や蓄電池の状態により長くなることがあります。



1 電源を確認する

この充電器は交流 100 V 用です。
200 V 電源や直流電源、昇圧器などの
トランス類を使用しないでください。

4 蓄電池を充電器にさし込む

- 蓄電池をしっかりと突き当たるまでさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電ランプが青に点滅あるいは連続点灯して、充電容量の状態をお知らせします。

2 コンセントを確認する

コンセントがガタついていたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。

そのまま使用すると危険です。

5 充電が終わったら

- 充電が完了すると、充電ランプが緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と6秒鳴ってお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

3 電源プラグをコンセントにさし込む

充電ランプが赤の点滅を繰り返します。
(P.6「充電ランプの表示について」
参照)

●充電ランプの表示について

充電器には、充電状態を表示する「充電ランプ」が付いています。

各ランプの表示内容は以下のようになっています。

ランプ	ランプの表示			表示内容
充電ランプ (赤/青/緑/紫)	充電前	赤点滅	0.5秒点灯 / 0.5秒消灯 	電源にさし込んだ状態
	充電中	青点滅	0.5秒点灯 / 1秒消灯 	電池容量 50% 未満
		青点滅	1秒点灯 / 0.5秒消灯 	電池容量 80% 未満
		青点灯	連続点灯 	電池容量 80% 以上
	充電完了	緑点灯	連続点灯 (連続ブザー音:約6秒)	
	高温待機	赤点滅	0.3秒点灯 / 0.3秒消灯 	蓄電池の温度が高くて充電できない (温度が下がると自動的に充電を開始)
	充電不可	紫の速い点滅	0.1秒点灯 / 0.1秒消灯 (断続ブザー音:約2秒)	充電器または蓄電池の端子部に異物が入っている

注 一度充電が完了した後、次の充電まで 5 分程度休ませてください。

同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。

蓄電池はリサイクルへ

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください



○新しい蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

USB 機器を充電する

●USB 機器の充電

⚠ 警告

- 使用前に、接続する USB ケーブルが損傷していないことを確認してください。
損傷した USB ケーブルを使用しますと、発煙・発火の原因になります。
- 使用しないときは、USB 端子にゴムカバーを被せてください。
USB 端子にほこり等が付着すると、発煙・発火の原因になります。

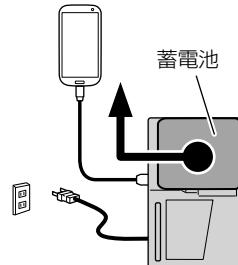
- 注**
- USB 機器と蓄電池の充電を同時に行うと、充電時間が長くなります。
 - USB 機器の充電が途中一時停止する場合があります。
(P.10「故障診断」参照)
 - USB 機器を充電しないときは、USB 電源スイッチを OFF にして、USB 機器を充電器から取りはずしてください。
USB 機器の故障や蓄電池寿命(充電回数)を縮める原因になります。
 - USB 機器の種類によっては、充電できない場合があります。

1

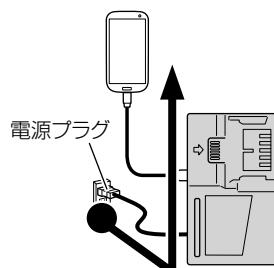
充電方法を選択する

充電方法に応じて、蓄電池を充電器にさし込むか、電源プラグをコンセントにさし込みます。

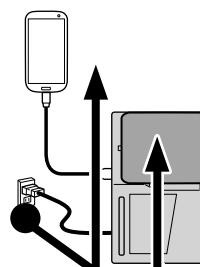
蓄電池から USB 機器を充電



100V コンセントから USB 機器を充電



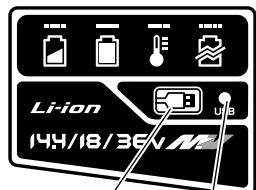
100V コンセントから蓄電池と USB 機器を同時に充電



2

USB 電源スイッチを ON にする

USB 電源スイッチを ON にすると、USB 電源ランプが点灯します。



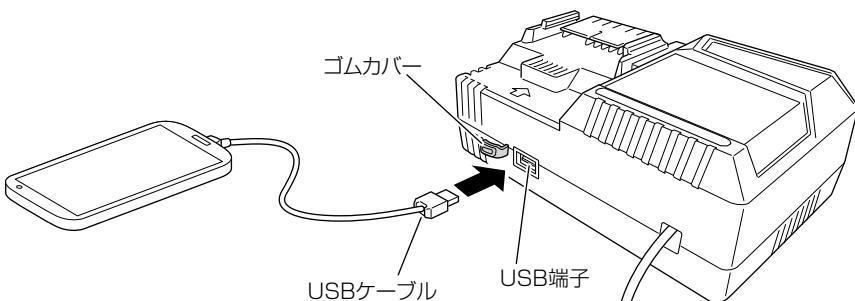
USB電源スイッチ

USB電源ランプ

3

USB ケーブルを接続する

ゴムカバーをめくり、ご使用の製品に合った市販の USB ケーブルを USB 端子に奥までしっかりとさし込みます。



- 電源プラグをコンセントにさし込んでいない場合、蓄電池の容量がなくなると、USB 電源ランプが消灯して出力が停止します。
- USB 電源ランプが消灯したときは、電源プラグをコンセントにさし込むか、蓄電池を交換してください。

4

充電が終わったら

- USB 機器の充電が終わっても、USB 電源ランプは消えません。
充電状態は USB 機器で確認してください。
- USB 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 充電器から蓄電池を取り、USB 端子にゴムカバーを被せてください。

保守・点検

△注意

点検・手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●機体の点検

各部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

●各表面のよごれ清掃

充電器の外枠のよごれは乾いた柔らかい布か、また石けん水をつけた布などでふいてください。塩素系溶剤、ガソリン、シンナー石油、灯油類はプラスチックを溶かす作用をしますので使わないでください。

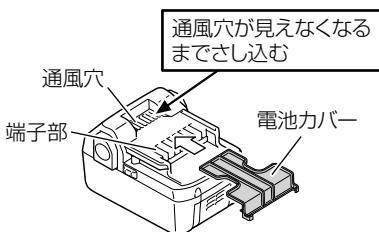
●作業後の保管と輸送について

作業後は気温 50°C 以下で、お子様の手の届かない乾燥した場所に蓄電池を充電器から抜いて保管してください。

△警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡（ショート）して発熱・発煙・発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を必ず守ってください。

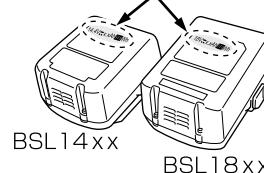
- ・収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- ・短絡（ショート）するのを防ぐため、蓄電池は工具本体にさし込むか、電池カバーを取付けて保管してください。



△警告

輸送会社にリチウムイオン電池を含む荷物であること、および電力量を伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。

- ・電力量が 100 Wh を超えるリチウムイオン電池の場合は、危険物扱いとなり、特別な申請等が必要になります。
- ・海外へ輸送する場合、国際法令および輸出先国の規制に従う必要があります。



故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い上げの販売店に相談してください。
また、蓄電池が原因の場合もありますので、充電器と蓄電池を組で持参してください。

状況	原因	対策
充電ランプが紫の速い点滅を繰り返し、蓄電池の充電を開始しない	蓄電池が突き当たるまで、さし込まれていない 蓄電池の取付け部または蓄電池の端子部に異物が入っている	しっかりとさし込んでください。 異物を取り除いてください。
充電ランプが赤く点滅して、蓄電池の充電を開始しない	蓄電池が突き当たるまで、さし込まれていない 蓄電池が高温になっている	しっかりとさし込んでください。 そのままの状態でも、蓄電池の温度が下がると自動的に充電を開始しますが、蓄電池の寿命を縮める原因になります。蓄電池を風通しの良い日かけなどで冷ましてから、充電することをお勧めします。
満充電をしても、蓄電池の使用時間が短い	蓄電池の寿命が尽きた	蓄電池を新品と交換してください。
蓄電池の充電時間が長い	蓄電池や充電器の温度、周囲気温などが極端に低い 充電器の風窓がふさがった状態になっているため、充電器内部が高温になっている 冷却ファンが回っていない	室内など暖かい場所で充電してください。 風窓がふさがっていないようにしてください。 販売店に修理を依頼してください。
USB 電源ランプが消灯して、USB 機器の充電が停止した	蓄電池の電池残量が少なくなった	電池残量がある、蓄電池と交換してください。 充電器の電源プラグを 100 V コンセントにさし込んでください。
USB 機器の充電が完了しても、USB 電源ランプが消灯しない	USB 電源ランプは、USB 機器の充電ができる状態にあることを緑色の点灯で表示している	故障ではありません。
USB 機器の充電状態や充電完了がわからない	USB 電源ランプは、充電が完了しても、USB 電源ランプが消灯しない	充電中の USB 機器で確認してください。
USB 機器の充電が途中一時停止した	蓄電池を供給電源にして USB 機器を充電中に、充電器の電源プラグを 100 V コンセントにさし込んだ 100 V コンセントを供給電源にして USB 機器を充電中に、充電器に蓄電池をにさし込んだ	故障ではありません。 充電器が供給元電源を判別するため、約 5 秒間 USB 機器の充電を停止します。
蓄電池と USB 機器を同時に充電中、USB 機器の充電が途中一時停止した	蓄電池が満充電となった	故障ではありません。 蓄電池が正常に充電完了したことをチェックしているため、約 5 秒間 USB 機器の充電を停止します。
蓄電池と USB 機器を同時に充電する際、USB 機器の充電が開始しない	蓄電池の電池残量が極端に少ない	故障ではありません。 蓄電池の電池残量があるレベルに達すると、自動的に USB 機器の充電を開始します。

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へ
お問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(NO.)などを下欄にメモしておくと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年 月 日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)		

全国営業拠点

お客様相談センター		※土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:00~12:00, 13:00~17:00
●フリーダイヤル	0120-20-8822	※携帯電話からはご利用になれません。 携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。
		※長くお待たせする場合があります。 お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部	●北陸支店
TEL (03) 5783-0626	TEL (076) 263-4311
●北海道支店	●関西支店
TEL (011) 786-5122	TEL (0798) 37-2665
●東北支店	●中国支店
TEL (022) 288-8676	TEL (082) 504-8282
●関東支店	●四国支店
TEL (03) 6738-0872	TEL (087) 863-6761
●中部支店	●九州支店
TEL (052) 533-0231	TEL (092) 621-5772

■ 営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認いた
だけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)

営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ——<https://www.hikoki-powertools.jp>